



平成19年8月24日

各 位

株 式 会 社 焼 肉 屋 さ か い
代表取締役会長 杉 本 英 雄
(JASDAQ・コード：7622)
問合せ先 取締役管理本部長 乗松 康弘
TEL：058（380）2226

当社親会社の「株式会社タスコシステム子会社の会社分割（新設分割及び吸収分割）に伴う新設会社株式取得」に関するお知らせ

本日、当社親会社である株式会社ジー・コミュニケーション（名古屋市北区、代表取締役会長兼社長 稲吉 正樹 以下「ジー社」といいます）の取締役会において、平成19年7月13日付けにて締結いたしました株式会社タスコシステム【JASDAQ:2709】との業務提携に関する基本合意に基づき、具体的に検討を進めた結果、株式会社タスコシステムの子会社である株式会社東京タスコ及びプラスネット株式会社の事業の一部の会社分割（新設分割及び吸収分割）による当該新設会社の全株式をジー社が取得する方針を決議されましたので、下記のとおりお知らせ致します。

以 上

平成 19 年 8 月 24 日

各 位

会社名 株式会社ジー・コミュニケーション
代表者名 代表取締役会長 稲吉 正樹
本店所在地 名古屋市北区黒川本通 5-12-3
問合せ先 常務取締役 加藤 綱義
T E L 0 5 2 - 9 1 2 - 0 8 8 5
U R L <http://www.g-com.jp>

株式会社タスコシステム子会社の会社分割（新設分割及び吸収分割）

に伴う新設会社株式取得に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 8 月 24 日開催の取締役会において、平成 19 年 7 月 13 日付にて締結いたしました株式会社タスコシステムとの業務提携に関する基本合意に基づき、具体的に検討を進めた結果、同社子会社である株式会社東京タスコ及びプラスネット株式会社の事業の一部の会社分割（新設分割及び吸収分割）による当該新設会社の全株式を取得する方針を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

I. 取得の背景、目的及びその内容

1. 背景

株式会社タスコシステムは事業の選択と集中を進めており、平成 19 年 12 月期におきましては、目標である収益黒字化をより確実なものとするため、同社の主力ブランドである『高田屋』、『とり鉄』、『升屋』のうち、売上、収益面において同社No.1の創業ブランドである、そば居酒屋の『高田屋』を中心に経営資源を投入していく方針を固められました。また、同社事業の再生を加速し、同社グループの各事業が今後更なる発展を遂げていくために、同社が投下する経営資源のみならず、事業展開面において、より多くの外部パートナーが必要不可欠であると判断され、当社との戦略的な業務提携を締結いたしました。当社としても同社とのシナジー効果を進める上で、同業務提携を更に発展させてお互いの Win-Win の関係を構築すべく、本事業譲渡方針を決議いたしました。

2. 目的

そのような中で、平成 19 年 7 月 13 日付にて、株式会社タスコシステムと業務提携に関

する基本合意を締結し、その後、両社間で業態強化ノウハウの共有に関する協議を進めた結果、現状同社ではスピードを持った採算向上を図ることが難しいとされていました『ヤマダモンゴル』、『暖中』、『ピンクの豚』、『炭一鉄』、『スパイスピエロ』、『東京やみつき酒場』のブランドについて、外食事業における再生ノウハウを有し、且つ実践をして参りました当社が譲り受けすることにより、当社グループの外食ブランドの充実と今迄培って参りました外食に係る事業再生ノウハウの実践をスピードを持って果せるものと考えております。また本件による当該ブランドの再生に伴う収益基盤の強化が当社の企業価値向上に繋がると確信しております。

3. 内容

まず、株式会社タスコシステム子会社である株式会社東京タスコから、対象部門を会社分割（新設分割）により新設会社へ承継されます。その次に、当該新設会社に同子会社であるプラスネット株式会社の対象部門を会社分割（吸収分割）の方法によって承継がされます。これにより、2社の対象部門が一つの会社に承継させることとなります。その上で、当社が新会社の全株式を取得する方針と致します。

4. 効果

本件は、株式会社タスコシステムが開発したブランドの更なる成長を、当社を通じて行うことを目的としており、ブランド価値を再度高めることにより、FC展開をしている『ヤマダモンゴル』、『暖中』、『ピンクの豚』、『炭一鉄』、『スパイスピエロ』に加盟いただいているFC加盟企業の皆様への貢献と、当社グループの全ブランドを含めた未出店加盟企業の出店促進に貢献できるものと考えております。

5. 株式会社タスコシステムとの今後の取り組みについて

当社は、外食産業における展開を幅広く行っている実績から、FC加盟店開発、コンサルティング事業、派遣店長事業、ミステリーショッパー（覆面調査）の運営、店舗の設計・施工、食材の商流・物流などの内製化を確立し、とりわけ外食事業における再生ノウハウを豊富に有しております。

従いまして当社は、株式会社タスコシステムに対し、当社の様々な事業再生ノウハウを共有し、様々なアドバイス・支援等を行っていく存在であると考えております。加えまして、株式会社タスコシステムの有する優れた人材教育手法等の当社共有による双方のシナジー効果を更に進めていく所存です。

II. 会社分割（新設分割及び吸収分割）及び株式譲渡に関する要旨

1. 分割の日程（予定）

【新設分割】※株式会社東京タスコにおける手続き

分割計画書承認取締役会	平成19年8月24日
分割計画書承認株主総会	平成19年9月13日（予定）
分割効力発生日	平成19年9月14日（予定）

【吸収分割】※プラスネット株式会社及び新設会社における手続き

分割契約書承認取締役会	平成 19 年 9 月 14 日 (予定)
分割契約書調印	平成 19 年 9 月 14 日 (予定)
分割契約書承認株主総会	平成 19 年 10 月 1 日 (予定)
債権者保護手続き	平成 19 年 10 月 5 日～平成 19 年 10 月 11 月 6

日 (予定)

分割効力発生日	平成 19 年 11 月 6 日 (予定)
---------	-----------------------

【株式譲渡】※株式会社東京タスコにおける手続き

株式譲渡承認取締役会	平成 19 年 11 月 6 日 (予定)
株式譲渡契約書調印	平成 19 年 11 月 6 日 (予定)

2. 分割方式

(1) 分割方式

①新設分割

株式会社タスコシステム子会社である株式会社東京タスコを分割会社として、新設する株式会社 T パートナー (仮称) を承継会社とする物的新設分割です。

②吸収分割

①で新設された株式会社 T パートナー (仮称) に、プラスネット株式会社の当該事業を承継する物的吸収分割を採用します。

(2) 当該分割方式を採用した理由

株式会社東京タスコからは資産超過事業、プラスネット株式会社からは債務超過事業を分割して最終的に資産超過会社の会社を新設するにあたり、会社法上可能かつ本件に最適な方法として、株式会社東京タスコから新設分割、プラスネット株式会社からは吸収分割するという、当該分割方式を採用しております。

3. 割当株式数

新たに設立される株式会社 T パートナー (仮称) が分割に際して発行する普通株式は、株式会社東京タスコが 1,000 株の割当を受けます。その後、プラスネット株式会社の当該事業を吸収分割により、株式会社 T パートナー (仮称) に承継いたしますが、株式会社東京タスコ、新設会社及びプラスネット株式会社は、いずれも株式会社タスコシステムの完全子会社・孫会社であり、また、プラスネット株式会社からは、債務超過事業を承継することから、プラスネット株式会社への株式の割当は行いません。

4. 割当株式数の算定根拠等

(1) 算定の基礎及び経緯

株式会社 T パートナー (仮称) は、株式会社タスコシステム子会社である株式会社東京タスコに対して、普通株式 1,000 株の全部を株式会社東京タスコに割当てる分社化型分割であります。当分割により、株式会社タスコシステム子会社である株式会社東京タスコの純資産の額が変動しないことから、承継資産及び負債の額等を考慮し、割当株式数を決定致しました。

(2) 算定機関との関係

上記(1)の理由により、第三者機関による算定は行っておりません。

5. 分割により減少する資本金の額等

該当なし。

6. 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

新株予約権及び新株予約権付社債は発行しておりません。

7. 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、以下に関する事業及びその事業に附帯関連する一切の権利義務を承継いたします。

①株式会社東京タスコ(分割会社) ※新設分割時における分割会社

『ヤマダモンゴル』、『暖中』、『ピンクの豚』、『炭一鉄』、『スパイスピエロ』、『東京やみつき酒場』事業

②プラスネット(分割会社) ※吸収分割時における分割会社

店舗開発、商品開発、マーケティング事業

8. 債務履行の見込み

本分割において、分割会社及び新設会社が負担すべき債務については、履行の見込みについて問題がないと判断しております。

Ⅲ. 分割当事会社の概要

(株式会社東京タスコ及びプラスネット株式会社：平成18年12月31日現在、

株式会社Tパートナー(仮称)：本件分割期日にお

ける予定)

(1)商号	株式会社東京タスコ (分割会社) ※新設分割	プラスネット株式会社 (分割会社) ※吸収分割	株式会社Tパートナー(仮称) (承継会社)
(2)主な事業内容	飲食店経営事業	FCサポート事業	飲食店経営事業
(3)設立年月日	平成18年5月1日	平成18年5月1日	平成19年9月14日
(4)本店所在地	東京都港区 赤坂一丁目9番20号	北海道札幌市中央区 南一条西二丁目5番地	愛知県名古屋市北区 黒川本通五丁目12番地の3
(5)代表者役職・氏名	代表取締役 小林 剛	代表取締役 小林 剛	代表取締役 加藤 綱義
(6)資本金の額	90,000千円	90,000千円	10,000千円
(7)発行済株式総数	1,800株	1,800株	1,000株
(8)純資産	159,046千円	△876,330千円	13,816千円

(9)総資産	1,246,808 千円	270,850 千円	258,216 千円
(10)事業年度の末日	12月31日	12月31日	3月31日
(11)従業員数	104名	15名	34名
(12)主要取引先	株式会社 TASC0 キャピタル	株式会社東京タスコ 株式会社札幌タスコ	株式会社 TASC0 キャピタル 株式会社東京タスコ
(13)大株主及び持株比率	株式会社タスコシステム 100%	株式会社タスコシステム 100%	株式会社東京タスコ 100%
(14)主要取引銀行	三菱東京 UFJ 銀行㈱ ㈱三井住友銀行 ㈱みずほ銀行	三菱東京 UFJ 銀行㈱ ㈱三井住友銀行 ㈱みずほ銀行	未定
(15)当事会社の関係	資本関係	平成 19 年 11 月 6 日 (予定) に株式会社ジー・コミュニケーションへ全株式を譲渡するまで、株式会社東京タスコが承継会社の発行済全株式を保有いたします。	
	人的関係	なし。	
	取引関係	なし。	

(16)分割会社の最近3決算期間の業績 (単位:千円)

決算期	株式会社東京タスコ(分割会社)			プラスネット株式会社 (分割会社)		
	平成 16 年 12 月期	平成 17 年 12 月期	平成 18 年 12 月期	平成 16 年 12 月期	平成 17 年 12 月期	平成 18 年 12 月期
売上高	—	—	2,860,610	—	—	283,977
営業利益	—	—	△223,951	—	—	△299,197
経常利益	—	—	△228,606	—	—	△287,458
当期純利益	—	—	△620,029	—	—	△1,646,716

※ 株式会社東京タスコ及びプラスネット株式会社は平成 18 年 5 月 1 日に新設された会社であるため、平成 16 年 12 月期及び平成 17 年 12 月期の実績はございません。

IV. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

- ①株式会社東京タスコ (分割会社) ※新設分割時における分割会社
『ヤマダモンゴル』、『暖中』、『ピンクの豚』、『炭一鉄』、『スパイスピエロ』、『東京やみつき酒場』事業
- ②プラスネット (分割会社) ※吸収分割時における分割会社
店舗開発、商品開発、マーケティング事業

(2) 分割する事業部門の平成 18 年 12 月期における経営成績 (単位:千円)

	株式会社東京タスコ ※新設分割時における分割	プラスネット株式会社 ※吸収分割時における分割会
--	------------------------	--------------------------

	会社			社		
	本件事業(A)	全体(B)	比率 (A)/(B)×100	本件事業(A)	全体(B)	比率 (A)/(B)×100
売上高	519,877	2,860,610	18.17%	84,656	283,977	29.81%
売上総利益	359,955	2,070,482	17.38%	57,423	△156,490	—
営業利益	△29,700	△223,951	—	△61,228	△299,197	—
経常利益	△29,945	△228,606	—	△60,419	△287,458	—

(3) 分割する資産、負債の項目および金額（平成18年12月31日現在）

株式会社東京タスコ ※新設分割時における分割会社

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	6,442 千円	流動負債	—
固定資産	199,995 千円	固定負債	24,000 千円
合 計	206,438 千円	合 計	24,000 千円

プラスネット株式会社 ※吸収分割時における分割会社

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	—	流動負債	—
固定資産	51,779 千円	固定負債	210,400 千円
合 計	51,779 千円	合 計	210,400 千円

V. 新設分割承継会社の状況

(1) 商号	株式会社 T パートナー（仮称）
(2) 主な事業内容	飲食店経営事業
(3) 本店所在地	愛知県名古屋北区黒川本通五丁目 12 番地の 3（予定）
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役 加藤綱義（予定）
(5) 資本金の額	10,000 千円（予定）
(6) 事業年度の末日	3 月 31 日（予定）

VI. 会社分割後の分割会社の状況

(1) 商号	株式会社東京タスコ	プラスネット株式会社
(2) 主な事業内容	飲食店経営事業	FC サポート事業

(3) 本店所在地	東京都港区赤坂一丁目9番20号	北海道札幌市中央区南一条西二丁目5番地
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小林 剛	代表取締役 小林 剛
(5) 資本金の額	90,000 千円	90,000 千円
(6) 純資産	159,046 千円	△717,709 千円
(7) 総資産	4,219,941 千円	219,071 千円
(8) 事業年度の末日	12月31日	12月31日

Ⅶ. 株式譲渡の内容

1. 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1) 譲渡前の所有株式数 | 1,000 株 (所有割合 100%) |
| 2) 譲渡株式数 | 1,000 株 (所有割合 100%) |
| 3) 譲渡後の所有株式数 | 0 株 (所有割合 0%) |

2. 譲渡金額

譲渡金額は、第三者機関等により算定した結果を参考とし、平成18年12月末現在の譲渡対象資産の評価額をベースに両社間で合意したルールに基づいて調整の上、決定いたします。詳細につきましては決定次第お知らせ致します。

Ⅷ. 株式譲り渡し先の概要

株式会社タスコシステムは直営・FC 店舗を運営する株式会社札幌タスコと株式会社東京タスコ及びFCサポート、物流等の関連事業を行うプラスネット株式会社と株式会社TASCOキャピタルを含めてグループ会社6社を有するホールディングカンパニーです。

- 商 号 株式会社タスコシステム
- 事 業 内 容 グループホールディング会社
- 設 立 年 月 日 1988年10月
- 本 店 所 在 地 北海道札幌市中央区南一条西2丁目5番地
- 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名 代表取締役社長 山本 健一郎
- 資 本 金 の 額 25億14百万円 ※平成19年7月13日現在
- 従 業 員 数 243名 ※平成19年7月13日現在
- 当 社 と の 関 係 資本関係:なし
人的関係:なし
取引関係:なし

Ⅸ. 業績への影響・見通し

今般の株式譲渡等による今期業績への影響につきましては、株式取得の詳細が決定し、その精査が終わり次第、速やかにお知らせして参ります。

以上

